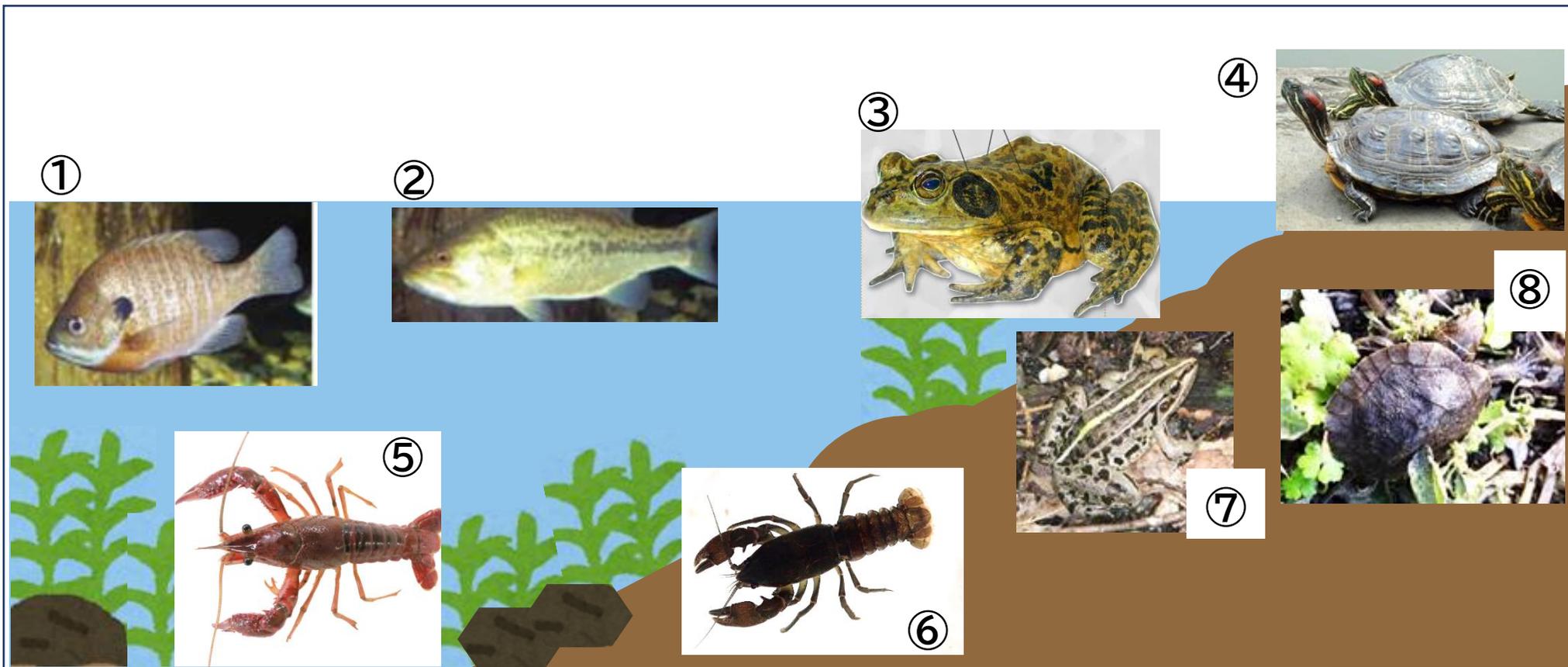


身の回りの生き物を知ろう

水辺にはたくさんの生き物が見られます。
“生き物のとくちょう”を読んで、同じとくちょうを持つ生き物の番号を に書きましょう。



生き物の
とくちょう

アメリカザリガニ
 ・赤い体
 ・ぶつぶつのある大きなハサミ

ウシガエル
 ・黒っぽい緑色の体
 ・背中にすじがない

オオクチバス
 ・黒っぽい緑色の体
 ・おなかは白っぽい色

アカミミガメ
 ・頭には赤いすじ
 ・こうらには黄色のすじ

ブルーギル
 ・平べったい体
 ・体にはすじもよう



身の回りの生き物を知ろう

答え

アメリカザリガニ



⑤

ウシガエル



③

オオクチバス



②

アカミミガメ



④

ブルーギル



①

これらの生き物は、
外国から人間が連れてきた
「外来生物（がいらいせいぶつ）」だよ
最初は少しの数だったけど、
今では全国に広がって数が増えているよ
※ちなみに、⑥⑦⑧の生き物の名前はこれだよ
⑥ニホンザリガニ ⑦トノサマガエル
⑧ニホンイシガメ

いろんな生き物が
ちょうど良いバランスで生きていれば
何の問題もないんだけど。



たとえば、
田んぼや池に住むアメリカザリガニ。
アメリカザリガニ“だけ”が増えてしまうと
池は、こんな風になってしまうんだ



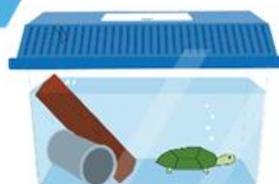
写真提供：大阪経済法科大学 ECO～る∞KEIHO

水草や他の生き物がいなくなり、にごってしまった池

せまい水そうだと
かわいそう…
広い外ににがしてあげよう！



アメリカザリガニ
あきちゃった…
近くの川に捨てて
他の生き物飼っちゃおう！



全国に増えてしまった原因は
アメリカザリガニが歩いて
移動したからだけじゃないよ

わたしたち人間が
勝手な理由であちこちに
捨ててしまったことも
大きな原因のひとつなんだ

身の回りの生き物を知ろう

人の手で増やしてしまった生き物だから
人の手で何とかしよう！

アメリカザリガニを減らして
きれいな池にもどす取り組みが
全国で始まっているよ



数を減らすため、わなをしかけてつかまえているよ

生きていくために、ごはんを食べたり、自分が住みやすい場所を作っていたら、
いつの間にかいろんな問題を起こしてしまったアメリカザリガニ。
これ以上、問題を起こさないために、私たちができることは何だろう？

[]の中に、考えを書いてみよう！

生き物を飼うときに一番大切なことはなにか？
水そうより広い外ににがすこと、あきたら捨てちゃうことは
やっても良いことかな？



動き回る生き物を飼うときはどんなところで飼えば良いかな？
外に逃げないように工夫が必要だね。



外来生物やそのほかの生き物について知りたいときは、こんな方法があるよ。
やってみたいことに○をつけよう

近くの公園やため池や川で、生き物のイベントがあるか調べてみる

近くの公園やため池や川で、生き物のイベントがあれば参加してみる

家や学校の周りで見つけた外来生物などの生き物について、
ずかんやインターネット、図書館で調べてみる